

【B年】

聖霊降臨後第十六主日

特定十八

主よ、どうか主の民に世と肉と悪魔との誘惑に打ち勝つ恵みを与え、清い心と意思をもって、唯一の神に従うことができま
すように、主イエス・キリストによつてお願いいたします。

アーメン

司祭 「聖書のみ言葉を聞きましょう」

会衆は着席する。

旧約聖書

朗読者 「旧約聖書はイザヤ書第三五章四節から」

4 心おののく人々に言え。
「雄々しくあれ、恐れるな。
見よ、あなたたちの神を。」

敵を打ち、悪に報いる神が来られる。
神は来て、あなたたちを救われる。」

5 そのとき、見えない人の目が開き
聞こえない人の耳が開く。

6 そのとき

歩けなかった人が鹿のように躍り上がる。

口の利けなかつた人が喜び歌う。

荒野に水が湧きいで

荒れ地に川が流れる。

7 熱した砂地は湖となり
乾いた地は水の湧くところとなる。

朗読者 「旧約聖書を終わります」

詩編

腰掛けたままで、一節ずつ交互に唱える。

第一四六編 五節〜十節

5 ヤコブの神を助けとし = 主に希望をかける人は幸せ
6 神は天と地を造り、海とその中のあらゆるものを形造

司祭 「主は皆さんとともに」

会衆 「また、あなたとともに」

司祭 「聖マルコによる福音書第七章三十一節以下に記され

た主イエス・キリストの福音。 主に栄光」

会衆 「主に栄光がありますように」

それからまた、イエスはテイルスの地方を去り、シドンを経てデカポリス地方を通り抜け、ガリラヤ湖へやって来られた。人々は耳が聞こえず舌の回らない人を連れて来て、その上に手を置いてくださるようにと願った。そこで、イエスはこの人だけを群衆の中から連れ出し、指をその両耳に差し入れ、それから唾をつけてその舌に触れられた。そして、天を仰いで深く息をつき、その人に向かって、「エツファタ」と言われた。これは、「開け」という意味である。すると、たちまち耳が開き、舌のもつれが解け、はっきり話すことができるようになった。イエスは人々に、だれにもこのことを話してはいけな

い、と口止めをされた。しかし、イエスが口止めをされればさ

れるほど、人々はかえってますます言い広めた。そして、

すつかり驚いて言った。「この方のなさったことはすべて、す

ばらしい。耳の聞こえない人を聞こえるようにし、口の利けな

い人を話せるようにしてください。」

司祭 「主に感謝」

会衆 「主に感謝します」